

躍動

令和5年10月6日(金)

恵那東中 生徒会宣言

誰もが安心して
生活できる東中
～思考・発言・行動を
マイナスからプラスへ～
制定：平成27年3月
改定：平成29年3月

恵那東中 生徒会三本柱

あいさつ
合唱
無言清掃
制定：平成26年3月

衣替えについて

季節が夏から秋へと変わりつつあり、朝晩も冷え込むことが多くなりました。衣替えの時期になりましたので、お知らせします。

- ・移行期間として、10月10日(火)から10月31日(火)とし、11月より衣替え完全移行とします。

これからも暑くなったり寒くなったりすることもあります。気温に応じて長袖ジャージや長ズボンを着たり脱いだりし、自分で調節できるようにしましょう。

10月13日(金)前期終業式・後期始業式、10月25日(水)全校実力テストは制服で行います。夏用、冬用どちらでも構わないので、気候と体調に応じて調節してください。

★「ジャージ、体操服などの名前」に関するお願い★

兄姉や卒業した先輩からもらったジャージや体操服を着る人が増えてきました。そのようなジャージや体操服を着ている場合は、下記の方法で自分の名前に変更してください。

●名前変更の方法

- ①ジャージや体操服から刺しゅうを外し、お店で新しく刺しゅうをしてもらう。
- ②ジャージや体操服をそのままお店に持って行って、名前の部分に新しい布をはりつけてもらい、そこに新しく刺しゅうをしてもらう。
- ③ジャージや体操服の名前の部分に、自分の家で、自分の名前を書いた布をあてて縫う。または、体操服の名前を自分の氏名に刺しゅうし直す。

*①、②、③のどの方法でも結構で、とにかく自分の名前がしっかりついていればよいです。できるだけ早い変更をお願いします。

☆生活のきまりを確認しましょう☆

裏面に「令和5年度 恵那東中生活のきまり」をのせました。すでに知っていることばかりですが、今一度生活のきまりを確認し、自分の生活について振り返りましょう。

2 服装

①登下校及び日常生活

- 学校指定の体育シャツ（白）、クワーターパンツを着用する。
- 冬期(衣替え移行期間)は学校指定のジャージの上下を着用する。
- 靴下は、白地のものを着用する。メーカーのロゴがあってもよい。靴下の丈は、時と場を考えてマナーの範囲で対応する。
- 通学用靴は、白色運動靴(ひもタイプ)とし、体育の授業でも使えるスポーツシューズとする。
(メーカーロゴに色が入っている物やワンポイントの色付き靴は不可)※サイズ等でない場合は、保護者の申し出がある場合のみ可とする。
- 部活動時は、体育時に使用するものかユニフォームを着用する。

②儀式的行事、テスト(定期・実力)、公共の場

- 制服を着用する。

制服	冬期(冬服)	夏期(夏服)
学生服	<ul style="list-style-type: none"> ○標準マークの付いている黒の学生服及びズボン(ワンタックまで)とする。 ○ボタンは全て閉める ○カラーを必ずつける。 ○名札は、左胸につける。 ○交通腕章を左上腕部中央に糸で縫いつける。 ○ベルトを着用する。(色は黒か茶とする。) ○制服の袖や裾からジャージ等が見えないように心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○上衣は、白の半袖のカッターシャツ・開きんシャツとする。 ○黒のスボンとする。 ○名札は、黒の台布に糸で縫いつけ、左胸に安全ピンで止める。 ○ベルトを着用する。(色は黒か茶とする。)
セーラー服	<ul style="list-style-type: none"> ○黒か紺の学校指定のセーラー服とスカートを着用する。(スカートは膝頭が隠れる長さとする。黒、ベージュのストッキングの着用可とする。) ○名札・腕章を学生服に準じてつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○上衣は、白の半袖のカッターシャツ・開きんシャツとする。 ○スカートは、黒か紺とする。(スカートは膝頭が隠れる長さとする。) ○名札を学生服に準じてつける。

※丈が合わない場合は、裾直しをする。

③防寒対策

- 登校時の上着の着用について
上着は安全面から白系統が望ましいが、落ち着いた色で無地の物を推奨する。ただし、クラブ活動使用するものについては、その限りではない。
- 日常生活時のインナーの着用について
ジャージ・制服の下には、白カッターシャツ、学校指定の体育シャツ・ジャージを原則とする。また、黒、灰、紺、茶、白、ベージュなどを基調とした、落ち着いた色のトレーナー・セーターも使用してよい。ただし、ハイネック等、首回りから見えるものは控える。また、裾や袖口から見えないようにする。
- 防寒具の使用について
登校時にネックウォーマーや手袋を使用してもよい。ただし、黒、灰、紺、茶、白、ベージュなどを基調とした、落ち着いた色の物を推奨する。ただし、マフラーやスヌードは安全上着用しない。
- その他の防寒対策について
冬期衣替え期間前に、生徒指導通信で知らせる。その内容に沿ったものを使用してもよい。

3 身だしなみ

①頭髪について

- 衛生的でさっぱりと整える。頭髪が長く肩にかかる場合は、黒、茶、紺色のゴムで束ねる。前髪が授業に支障をきたす場合はピンでとめる。髪の毛を染めることはしない。(責任をとれる年齢になるまで)

②装飾について

- ピアス、ネックレス(磁気含む)、ブレスレット(磁気含む)等、学習に必要な装飾品は身に付けない。ただし、治療等で必要な場合は、保護者の申し出があった場合のみとする。
- 化粧やマニキュア、香水などは、学習において必要ないため慎む。

③着こなし方について

- シャツはクワーターパンツ、またはジャージの中にしまい、整える。
- 上着のジャージのファスナーは、半分より上にする。
- ジャージ等に穴が開いているなど破れている場合は、修繕して着用する。
- ジャージや体育シャツには、自分の名前を入れる。